

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 キッズエール犬山			
○保護者評価実施期間		7年 3月 1日	～	7年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間		7年 3月 1日	～	7年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○訪問先施設評価実施期間		7年 3月 1日	～	7年 3月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3施設	(回答数)	3施設
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 31日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先との関係構築（1）	訪問先の支援計画をもとに 当事業所で支援できることの切り分け	可視化した、ツールなど持ち合わせ 課題に対する達成度合いを数値化する
2	訪問先との関係構築（2）	実際に利用している、通所先の見学に 園長、クラス担任が訪問し 事業所での取り組みなどの意見交換実施	定期的に事業所間での交流会を設け 地域包括的な支援体制を確立していく
3	保護者との関係構築	通園先での状況や 取り組んでほしいことは 随時LINEなどで連携を図っている ※すぐに対面での相談にも対応	アセスメントや達成度合いが可視化された ツールを用いてわかりやすい情報や 進級・進学につながるツールを開発していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教具や環境面	支援方法に関しては 手探り状態	他事業所との連携や 訪問先ニーズによって整備する
2	支援に関する経験・知識	アセスメント力	アセスメントツールなど 開発し適切な視点で支援が 行えているか？を客観的視点でも評価できるようにする
3	支援体制の強化	人員不足	訪問支援員の育成、増員

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	保育所等訪問支援 キッズエール犬山	公表日	令和7年 3月 31日					
利用児童数 令和7年 3月 31日 回収数 2名								
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				2		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2					
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。			2			
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。			2			
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができると思っていますか。	2					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対するそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援を行なわれていると思いますか。	2					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようになっていると思いますか。	2					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていないませんか。	2					
	28	事業所の支援に満足していますか。	2					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和7年	3月	31日		
保育所等訪問支援 キッズエール犬山		利用児童数			令和7年	3月	31日		
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3							
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3							
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			声のかけ方・関わり方について知ることができる。				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3			療育が保育の現場で活かせる。				
5	事業所からの支援に満足していますか。	3			定期的に訪問してくれるので、子どもの成長を改めて実感できる。				
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応					
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園と施設で支援の統一性や、必要性を感じることができた。 ・新しい目線が入ることで、子どもたちにもいい刺激になっていた。 ・他者との関りで（クラスの皆）ステップアップしている。 ・利用児を通じていろいろな子、保育の現場で気になる子も成長できている 				今後も信頼関係を築いていくうえで、密な連携を図っている様子に情報共有をしていく。					

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援 キッズエール大山			
		公表日 7年 3月 31日			
体 制 規 則 整 備 ・ 基 本 改 善	チェック項目	はい		いいえ	工夫していると思う・改善が必要だと感じる点など
		1	1	1	開設したばかりのため、今後各訪問先のニーズに合わせて教員をそろえていく。
1	訪問支援に使用する教員教材は適切であるか。	1			
2	利用希望者に対して、職員の配慮は適切であるか。	2			
3	業務改善を始めたもののPDCAサイクル（目標設定と振り返り）常に訪問先の先生方へのFBを実施。	2			常に訪問先の先生方へのFBを実施。月末は管理者含め、園長先生などの帰勤只有も実施。
4	保護者向け評価表により、保護者の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
5	職員の意見交換を実施する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2			
7	職員の両親の向むけるために、研修を実施する機会や法人内研修を実施する機会が設けられているか。	2			
8	個々の子どもに対してアシストメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を観察して分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2			
9	児童虐待防止委員会が作成する際には、監査請求の担当者等も確認せずに、この日の会議に出席する職員と共に審議の下で、ごどもの虐待のリスクを考慮して検討が行われているか。	2			
10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問施設の担当者等と連絡し、訪問先園児の行動等の変遷をりんでいるか。	2			
11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
12	この日の巡回行動の状況、標準化されたツールを使ったフォーマルなセミナー、行動瞑想などを含むインフォーマルなセミナーを使用するにこよなっているか。	2			
適 切 な 支 援 の 提 供	保育所等訪問支援計画を作成する際には、各家庭訪問の担当者等と連絡し、訪問先園児の行動等の変遷をりんでいるか。	2			
13	「各家庭訪問担当者と連絡するとき(家庭訪問の内面)」の添え書きが、具体的な立場の自分が設定されているか。	2			
14	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
15	支援開始には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2			
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、実行した点を評価しているか。	2			
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問の理念や支援手法を尊重して実行しているか。	2			
18	毎回の支援に関して記録とすることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2			
19	定期的に保護者や訪問先の園の園庭やミニタリングを行い、保育所等訪問を実施する際の見直しの必要性を判断し、遅れば見直しが行われているか。	2			
関 係 規 則 や 保 育 者 との 連 携	20	運営規則支援業務用のサービス担当者会議や連絡機関との会議にて、その内容が园長よりよく理解しているか。	2		
21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関連機関と連携して支援を行なう体制を取っているか。	2			
22	就園、就学の実行の際に、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報が相互に理解が図られているか。	2			連絡係の小学校への訪問も実施。
23	園の上級に認めるため、積極的に両部門や専門機関から助言を受かり、园長を外部研修に参加させてもらっている。	2			
24	「自己支援」協議会ごとも園舎や地域の子ども・育て会議等へ積極的に参画しているか。	2			
25	日々からこの日の状況を把握するに努め、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
26	家族に対する対応の上位段階から親から、家族に対して家族支援プログラム（アントレート・トレーニング等）や家族等の参加ができる研修の種類や情報提供を行なっているか。	2			今後、検討していく。 保護者のニーズや悩み事などをキャッチアップしていく。
保 育 者 等 へ の 説 明	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		
28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			担当している職員間で事前の説明、支援の趣旨を説明している。
29	保育所等訪問支援計画を作成する際に、「こどもの健やかさの観察の意図、こどもの成長の段階や発達の観察の意図、こどもや家庭の問題を把握する手順を含めて、こどもや家庭の問題を把握する手順を含めて、こどもや家庭の問題を把握する手順を含めて」といった記述があるか。	2			
30	「保育所等訪問支援計画」をはじめとする内部の説明を行い、保護者から保護所等訪問支援計画の回答を得ているか。	2			
31	定期的に、家族からのお問い合わせや入出庫について、対応の体制を整備しているか。	2			お問い合わせの際は、园長室や窓口担当者に直接お問い合わせをして下さい。
32	こどもや保護者の心の相談や入出庫について、対応の体制を整備しているか。	2			お問い合わせは园長室や窓口担当者に直接お問い合わせをして下さい。
33	HPやSNS等を活用することで、こどもや保護者の心の相談や入出庫について、対応の体制を整備しているか。	2			HPやSNS等を活用することで、こどもや保護者の心の相談や入出庫について、対応の体制を整備しているか。
34	定期的に情報収集を行なうことで、HPやSNS等を活用することで、活動内容や連絡体制等の情報をこどもや保護者に對して実施しているか。	2			定期的に情報収集を行なうことで、HPやSNS等を活用することで、活動内容や連絡体制等の情報をこどもや保護者に對して実施しているか。
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪 問 先 施 設 へ の 説 明	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整備しているか。	2		
38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行なっているか。	2			
39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行なっているか。	2			
40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、個別面談を引きながら、専門的の諮詢を行なっているか。	2			
42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、的犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を実施し、職員や家族等に周知するとともに、責任を明確にした訓練を実施しているか。	2			
43	安全衛生作成し、安全管理に必要な体制や訓練、その他の必要な措置を講じる等、安全管理が十分な状況で支障が行われているか。	2			
44	ビデオリモートを事業所内に充実し、再発防止に向けた方策について検討を行なっているか。	2			
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。